

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		11 10 01	中期総合計画主要施策番号		1-03	担当課	部・課	建設部 施設課	
事業名		県有施設アスベスト対策事業					内線	3661	
							E-mail	shisetsu@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・県有施設の利用者等へ健康被害を及ぼすことのないよう、吹付けアスベストの除去を計画的に実施する。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]							
		・多数の人々が利用する県施設の51施設に吹付けアスベストが確認され、早期対応が求められた。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]							
	事業内容	・利用者等へ健康被害を及ぼさないよう、早期に吹付けアスベストの除去を行う必要がある。							
[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]									
実施期間	H17 ~		根拠法令等 労働安全衛生法施行令、石綿障害予防規則						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	含有が確認された吹付けアスベストの除去を行い、利用者等の安全を確保する。(平成21年度までに51施設の吹付けアスベスト除去完了)		平成20年度に5施設の除去を行い、累計で48施設まで増加させる。			平成20年度は計画どおり5施設の吹付けアスベスト除去工事を実施し、作業は順調に推移している。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	22,623	22,077	54,920	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	22,050	21,977		実施方法	直接	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	1,645	2,529	2,668	歳出節別	工事請負費:21,977 (単位:千円)	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.38	0.38	0.70	内訳等		
	概算人件費 (C)		千円	2,713	2,717	5,004			
概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	24,763	24,694	59,924				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	吹付けアスベストの除去(累計)		施設	6(43)	5(48)	3(51)			
	吹付けアスベストの含有調査		施設			141			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・対象アスベスト品目の追加(トレモライト等)により、新たな含有調査が必要となる。 ・早期に実態をつかみ安全の確保を図る必要がある。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・新たな吹付け材に関しては、早期に実態をつかみ、除去が必要な施設については、安全性の確保の観点から利用頻度の高い施設から対応する必要がある。						